

(2015-16年度 国際ロータリー・テーマ)



世界へのプレゼントになろう



水戸市庁舎（水戸市）

両親と祖母亡くす

平成23年3月11日、津波の後に火災が起きた石巻市門脇（かどのわき）地区の写真をスクリーンに映しながら、榎さんが語る。3日夜、福岡市博多区のホテル会場では、企業経営者らでつくる福岡県倫理法人会の会員362人が熱心に聞き入っていた。

榎さんは震災で、同居の両親と祖母を亡くし、家族でただ一人生き残った。被災体験を地元の寺で語るうちに他県の寺からも講演を依頼され、震災の翌年から全国を回るようになった。今回は、福岡市の会社社長が榎さんを取り上げた新聞記事を読んだことがきっかけで呼ばれたという。

講演では、榎さんがこの4年間を振り返る。家ごと津波に流され、がれきをはい上がって助かったこと、家族を捜しに泣きながら遺体安置所へ通ったこと、2年8ヶ月を経て母親の遺骨が帰ってきたこと…。後悔のない日々を

突然、災害に襲われた体験を通じて伝えたいのは、少しでも後悔のない日々を送ることの大切さだ。榎さんは壇上で、こう続けた。「日々、災害や事件が起き、あす何が起こる

秋山 現信（仏教）

か分からない時代。周りにいる大事な人に何かが起こったら。（そう考えると）思っていることは伝えなくちゃ、思いやりの気持ちで接しようと思えるはず」

被災地から遠く離れた場所での「語り」は、多くの人の心に刻まれた。福岡市南区の建築設計事務所社長、大江義夫さん（65）は「福岡でも以前、西方沖地震があり、何が起こるか分からない。あすはないかもしれないと思い、一日一日をもっと真剣に生きなければと教えてもらった」と感激していた。

榎さんはこの日、26歳の誕生日を迎えた。最近、家族の「生きた証し」についてよく考えるという。船大工の祖父はまちに彫刻の看板を、裁縫の先生だった祖母は寺に客人用のいすを装飾するレースを、両親は自分の名前と存在を残した。

榎さんにとって、それは「語り続ける」こと。人に聞いてもらうことで、自分の生きた証しが残せると考えるからだ。「死ぬまでにどれだけ自分の生きた証しを残していくか、考えながら生きていきたい。伝えることが私の使命だと思う。

No. 14 2015・10・20

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 八文字典昭 ■幹事 田中 邦彦

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階



今回、挿絵に描いた「旧水戸市庁舎」は、残念ながら解体工事が進み、既にその姿を見ることは出来ません。その風姿

を残したい思いで挿絵にしてみました。

皆様もご存じのように市庁舎は元々、現在の京成ホテルの場所にありました。しかし昭和44年、当時の木村伝兵衛水戸市長は市庁舎を三の丸から駅南へ移転することを発表し、その場所は駅南小学校の建設予定地としたのです。当時市役所事業の中で、赤字と事業遅延に困っていたものに下市と駅南の区画整理事業がありました。市役所の移転により地価が上昇するであろうから、区画整理事業の推進にも役立つであろうとの思いが判断材料になったようです。

しかし、起爆剤としての役割を併せもつ駅南移転は、地価の値上がりを待つ地主や建物の建設を見合わせている企業も多く行政機関のみが孤立してしまう危険を含んでおりました。事実、市庁舎・水道庁舎・市民会館の建設が順調に進み、市庁舎全体が昭和47年9月に業務を開始した頃は、市役所までの交通の便が悪く、近くを通るバスも無く、駐車場は職員が使用し、不評がありました。

また、昭和46年11月に水戸市長に再選された木村伝兵衛氏が翌年に急死され、7月30日に行われた市長選で、当時67歳であった和田祐之介氏が初当選しました。水戸市三の丸庁舎の旧庁舎から新庁舎に移転し、業務を開始したのは9月18日であったために、木村伝兵衛市長時代に計画建設された新庁舎に木村市長は入ることなく他界し、和田市長が新庁舎の最初の市長として椅子に座ったのです。こんな生い立ちを持った市庁舎がありました。

この旧市庁舎ですが、早稲田大学教授も歴任された佐藤武夫氏が設計を手掛けた建物で、非常に特徴的なのはコンクリートとコンクリートの間にタイルやレンガを張ったりする独特で

端正なデザインです。この近くでは土浦の庁舎も同様ですが、それまでの佐藤氏には無いとてもユニークなファサードデザインがありました。専門的にお話しすると、プレキャストコンクリートを前面に用いた真に特徴的な建物であり、佐藤氏の作品として残しておきたいものでした。

東日本大震災の後、調べてみると、耐震補強でも庁舎は使用できることが分りました。しかし、建物内部の大きな吹き抜け空間に補強工事を施すと、外からの光の入りも悪くなり本来の機能を損ねてしまう。また、その費用も膨らみ、耐用年数を計算してみても25年程度であることに加え、外部のインフラも大きな被害を受けておりましたので、庁舎は建替えるべきとの調査結果に至りました。本当に残しておきたい建築物でしたので、その残念な気持ちからも今回の挿絵に描かせて頂きました。

私が、この挿絵を描くことになったのは入会して5年目くらいであります。何故か、その原画は殆ど所在が分からなくなっていますが、意外なところから手元に戻ったりもしています。この挿絵は最初、いつもベレー帽にステッキを小脇に抱えた、増川さんという会員が描いておられました。残念ながらお亡くなりになった後、その後継者として、井上P G・閔会員・そして私の名が挙りました。当時、井上さんは出席委員長をされており、例会を欠席気味の会員に手書きのハガキを毎月投函していました。その葉書には、例会報告に加え季節の挿絵が描かれており、出席依頼のための投函のはずが、12枚セットを集めようとするコレクターもどきが現れることをおぼえています。そんな時代の中で、私が描くことになったと記憶しています。

当時の出席率は90%を超えていましたが、お話ししたように様々な努力をしておりました。このところ、水戸RCの出席率も少し上昇気味のようですが、まだまだ改善の余地は残されているはずです。特に、出席率の低い会員についての対処を含めて、もっと更に頑張っていただくことを最後にお願いして卓話とします。

例会報告

10月第3例会

司会 石井(登)委員

◇ ビジター紹介

浜田委員

水海道ＲＣ……2名

◇ 水海道ロータリークラブご挨拶

水海道ＲＣ会長 海老原良夫 氏

この度の常総市水害に対し、いち早くお見舞いを頂き有難う御座いました。私の自宅も2m近くの浸水被害に遭い、3日ほど避難所で過ごしたところです。ようやく自宅に戻るとポストに水戸ＲＣ田中幹事の名刺が入っていたことにも驚きました。今一度、御礼を申し上げ挨拶とさせて頂きます。

第2820地区パストガバナー 北村 仁氏

会長からも有りましたように、本当にいち早い対応に感謝申し上げます。これから会員一丸となって復興に向けて頑張って参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

◇ ポール・ハリス・フェロー認証状・ピン伝達

八文字会長より、篠崎和則会員にはポール・ハリス・フェロー認証状及びピンを欠席の為後日お渡し致します。

◇ 会長の時間

八文字会長

お知らせの欄にあるように9月の出席状況は、82.72%と2ヶ月連続で80%台に達しました。引き続き皆様のご協力をお願い致します。

本日の例会には、水海道ＲＣから海老原会長と北村PＧにもお出でいただき、関東・東北豪雨に係わる義援金に対し、生活再建のため活用してゆく旨、丁寧なお礼の言葉を頂きました。これからも水戸ＲＣでお手伝い出来ることがあれば、何なりと遠慮なくお申し付けください。

先週末、吉田神社の秋季例大祭が開催されて、街に人が集い元気な声と活気に溢れていました。ロータリークラブの活動も、その元気さにあやかりたい思いがしました。風邪の流行る季節ですが、体にも気をつけてロータリー活動を楽しもうと考えております。

◇ 出席報告

中山委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
118名	74名	44名	64.35%

前週訂正出席率 83.48%

前々週訂正出席率 81.25%

◇ 会員メークアップ

10/11 地区親善野球大会

川崎 洋、白田 札治、香嶋 貴、 片岡 宗巖、川名 信博、成田 浩明、 根本洋一朗、荻原 武、大和田佳典、 篠崎 和則、鈴木 真吾、田中 邦彦、 山口 晃平、稻毛 一樹、土子 仁志、 横須賀 靖、三原 秀治、薄井親一郎、 高尾 哲也	10/14 水戸西ＲＣ 横須賀満夫
10/15 水戸東ＲＣ 山口 政美、谷川 好一	10/15 京都南ＲＣ 徳成 卓也
10/16 水戸南ＲＣ 川上 伸司、山口 政美	10/16 日本REC2650 井澤 徹
10/19 水戸さくらＲＣ 沼田 元良	

◇ にこにこＢＯＸ

江幡委員長

北村 仁PＧ（水海道ＲＣ）……お世話になりました。水害の御礼に参りました。

二川会員……ガバナー公式訪問の写真ありがとうございます。また安委員長司会お疲れ様でした。

三原会員……野球同好会の三原です。11日は親善野球大会雨天中止で残念でした。次の大会でがんばります。

小櫃会員……遅くなりましたが、誕生祝ありがとうございます。

本日の合計	4件	19,800円
10月の合計	30件	162,800円
累計	213件	1,150,800円

◇ 米山ＢＯＸ

石島 弘之会員……米山功労者献金

(第4回) 10,000円

(累計 640,000円)

江幡 和良会員	……米山功労者献金
(第7回)	10,000円
	(累計 170,000円)
高貴 修会員	……準米山功労者献金
(第9回)	10,000円
	(累計 90,000円)
谷川 好一会員	……準米山功労者献金
(第7回)	10,000円
	(累計 70,000円)
石井 登会員	……準米山功労者献金
(第5回)	10,000円
	(累計 50,000円)
中村 昭彦会員	……準米山功労者献金
(第2回)	10,000円
	(累計 20,000円)
田母神博文会員	……準米山功労者献金
(第2回)	10,000円
	(累計 20,000円)

この計	7件	70,000円
-----	----	---------

◇ 幹事報告

田中幹事

1. 10月定例理事会において、2015～2016年度の指名委員会7名の委員が承認され、委員会が設置されました。

- ◎委員長 八文字典昭
- ◎副委員長 高原 裕
- ◎委員 安 徹、川崎 洋、
幡谷 誠、鈴木 尚、
田中 邦彦

[指名委員会]

と き 11月10日(火) 12:00

ところ 例会場

議 題 2016～2017年度役員・理事の推薦について

2. 第3分区チャリティー親睦ゴルフ大会に下記の方々が参加されます。

と き 11月2日(月)

受付 7:50 スタート 8:35

ところ スターツ笠間ゴルフ俱楽部

参加者 小林、五條、清水、川名、薄井、
横田、田中、高原、成田(浩)、
藤田(卓)、大和田、稻毛、土子、
横須賀(靖) (14名)

3. 水戸ローターアクト例会のご案内

10月25日(日) 13:30

全国研修会準備委員会

11月8日(日) 10:00

於 城里町 (B B Q懇親例会)

11月18日(水) 19:00

於 富士ゼロックス茨城 会議室

4. 会員事業所FAX番号、役職、メールアドレス・ホームページ等の変更がございました。

清水 洋一会員……

E-mail yoichi-s@shiken-c.com

ホームページ http://www.yumezou.com

磯崎 寛也会員……

FAX 0294-38-3802

山口 政美会員……

関彰商事株 法人事業部本部ビジネスソリューション部 茨城エリア エリア長



水海道RC海老原会長、北村PGと

週報担当 吉原 清寿 副委員長

例会予告

10月30日(金)

—水戸市内6RC合同例会—

講演「超高齢社会の住まいを考える」

吉田紗栄子氏

11月3日(火)

—文化の日に付き休会—

11月10日(火)

卓話「ロータリー財団月間に因んで」

豊崎 一彦 ロータリー財団委員長

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……